

— 安全 —

— 基本的生活習慣の獲得に向けて —

【自分の命は自分で守りましょう】

- 車・水・暑さ・感染症等からの命の守り方についてお子様と考えてみましょう。
- ◎なぜ、そうするのかを分かりやすく伝えましょう。
- (例1) 手をつながずに一人で道路に飛び出したらどうなるのでしょうか。
- (例2) 外で遊ぶときは、なぜ帽子を被るのでしょうか。
- (例3) なぜ、喉が渇く前に水を飲むのでしょうか。



手をよく洗って給食の準備！
今日の給食は何だろうか？

【笑顔で気持ちのよい挨拶をしましょう】

- 家族みんなで、心を伝える挨拶（言葉）を交わしましょう。
- ★挨拶はコミュニケーションの第一歩です！

【うがい・手洗いを丁寧にしましょう】

- ◎なぜ、うがい・手洗いが必要なのか、お子様が分かるように伝えましょう。
- お子様の横で一緒にうがい、手洗いをしながら、やり方を確認しましょう。（音楽等工夫を！）
- ★どのようなことが丁寧なのか理解できるとよいですね。

【履物を揃えましょう】

- 玄関、トイレ等の履物は、どのように置くと気持ちが良いのか、お子様と一緒に考えてみましょう。
- 自分が次に使う時、どのように置いてあると使いやすいのかも話し合ってみるとよいですね。



①と②のどちらがよいですか？

お子様と“一緒に考えよう”
“一緒にやってみよう”という大人の姿勢は、お子様の自発的行動に繋がります。
大切な基礎・基本については、繰り返し声を掛け、共に実践し、意識化していきましょう。

【良いところを みつけましょう】

- 日頃から家族みんなでお互いの良いところを見つけ、言葉で伝え合いましょ。良好なコミュニケーションが生まれます。

【適度に体を動かしましょう】

- 室内では、親子体操等いかがですか。
- 戸外では、お子様と安全の約束をした後、体を動かしましょう。※3密に注意！
- ★体が動くと心も動きます。

運動

【楽しく食事を摂りましょう】

- バランスの良い食事をできるだけ家族揃って、楽しい雰囲気の中で、食べましょう。
- ★体と心に栄養を！
- お子様と一緒に配膳の準備等いかがですか。

食事



どっちに行ったらいいのかな？自分で表示を親で判断し行動します。

0.1歳のお友だちも、笑顔が増えました



ひとり一人の“じぶんで”を見守って(保証して)あげましょう。
「失敗しても大丈夫だよ！」

【編集後記】毎年、新年長組の初めての協働制作である「こいのぼり」が今年も5月の青空を気持ちよさそうに泳いでいます。その下で元気いっぱいドッジボールやだるまさんがころんだ等の遊びをクラスの枠を超えて楽しむ年長さんの姿は、園内に活気と安心感を与えてくれます。そんな年長さんにもそれぞれ泣いて登園してきたり、思うように自分の気持ちが伝えられずに困ったりした経験がありました。でも、それを周囲の方々の支えのお陰で乗り越え、園生活を楽しめるようになっていっています。今は涙が出ていても必ず笑顔が増えていきます。こどもたちを信じ、ひとり一人の歩みの速度に合わせてとじっくりとかわってまいりましょう。気になることがありましたら、いつでもお声掛けください。お待ちしております。
【編集後記:子育て支援 北村】